

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年間事業計画で防災訓練等を計画しているものの地震・水害等に向けての訓練が出来ていない。又火災訓練はGH内のみで留まっており、地域の方達の参加や消防署の立会い訓練の実施がないため改善したい。	1・運営推進委員(メンバーの内4人)・地域の人(協力機関)の訓練参加 2・消防署立会いの参加 3・実施後の報告書の提出徹底	1・消防署・運営推進委員に訓練実施日の報告と参加をお願いします。 2・協力して頂く地域の方に書面での協力同意書を頂く(内容説明) 3・計画担当職員に報告書の提出を徹底させる	12ヶ月
2	9	お一人おひとりの生活歴をしっかりと受け止め、心の奥にある本当の想いを受け止める事が出来るケア(個別ケア)を職員全員が、今以上に行なう事ができる様にしていきたい	1・職員研修の実施によるスキルアップ 2・認知症の入居者に対するケア技術の向上	1・2・職員の各研修に参加(特に認知症・接遇・相談等) 研修報告提出し施設に還元させる(施設内発表及び現場に取り入れさせる)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。